

イベント参加者の感想

- 随所に遍路シールや遍路道の案内があり、普段気にしたことがなかったが、自分たちが意識していないだけで、遍路は自分たちの身近にあるものだと思えば、貴重な体験となった。
- メンバーと楽しく参加できたので参加してよかった。同じマフラータオルを持っているグループと挨拶ができて一体感がありました。おもてなしエリアでは暖かい飲み物などがあって寒い中感動しました。
- 初めて八十八ヶ所のお寺に行った。世界遺産登録を目指すのであれば、四国に住んでいる者として地元のお寺を知っておかないといけないと思う。このような機会がないと、行く機会がない良い経験になった。
- お接待で多くの方と笑顔で出会うことができ、大変有意義な一日でした。
- お接待を受けた方からたくさんのお礼の言葉をいただき、参加して良かったと思いました。



提案・改善してほしい点

- 道案内の標識が劣化してたり字が消えてたりしてました。修復して見やすくして欲しいと感じました。
- 世界遺産に登録に向け、視点を「外国の方がお遍路道を歩くとした場合」にして課題を考えてるのも良いのではないかと思います。
- 整備された箇所があれば、次回開催時には、どこどこが整備された、との報告があると良い。
- 他の区間については長距離の区間もあるようなので、分割して、より気軽に参加できるようにすれば良いのではないかと。
- 歩くルートのもう少し詳細なマップの掲載。ルート上のどこを今自分が歩いているかわかるようになったら歩きやすいです。

ご意見は次回のイベント運営に活かしたいと思います

5,327人の一步一步に感謝

理事の声

一日一斉イベント担当理事に聞きました!

参加者5,000人突破!感無量です

「初めての遍路道でしたが、楽しかったです!」来年も、また歩きたい。イベント終了後、ありがたい言葉をいくつもいただきました。1,200キロに刻まれた5,327人全員の一步一步を、四国遍路の世界遺産化に向けた歩みに結びつけられれば、参加してくださった皆様への深い感謝とともに、一層の努力を重ねる決意を新たにしました。



岩澤 健 専務理事

一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」は8年前に香川県内試行として220名の参加で始まり、第8回目の今年、参加者が目標の5,000名を突破し四国全域を繋ぐ事が出来ました。全ての関係者に心より御礼申し上げます。お接待で参加された方からは「喜んで頂いて自分も嬉しかった」との声を頂きました。これも同行二人の一つの形ですね。



大西 信文 事務局次長

できごとピックアップ

01 四国遍路を世界遺産に  
アサヒビール・アサヒ飲料 寄付金贈呈式

現在の活動報告と今後の予定など

2月14日(火)にアサヒビール株式会社とアサヒ飲料株式会社が、四国遍路の世界遺産登録を目指す活動を支援しようと四国遍路世界遺産登録推進協議会と当NPOを含めた関係団体へご寄付をいただきました。寄付は両社の地域貢献活動の一環としてアサヒビールが12回目、アサヒ飲料が10回目、期間中の対象商品「アサヒ スタイルフリー」「麦焼酎 一番札」「アサヒ 美味しい水 天然水 六年」の売上の一部を出荷数に応じてご寄付くださっています。貴重なご寄付を有効に活用させていただきます。



越前管笠を守る会  
宮みどりさん

去年より今年と作る度に技術が向上して  
縫うのが楽しいです!みなさんに使っていた  
だけだと、作り甲斐があります



02 伝統文化を未来へつなぐ  
越前管笠の寄付

昨年の子供用管笠に引き続き、今年度も越前管笠を守る会より越前管笠の大人用を20個寄贈いただきました。幅五ミリ程度のスゲを根気よく糸で縫い、伝統的な技法で丁寧に仕上げられた管笠は防水性が高く軽いのが特徴です。イベント等で大切に活用させていただきます。

遍路大使・おもてなし大使 任命者数

【月別】2022年12月~2023年3月 ( )は外国人

	遍路大使	自転車遍路大使	おもてなし大使
2022.12月	93名(12名)	9名(0名)	2023.2.23 一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」でお接待いただいた32チーム、株式会社サンエイさんにお送りしました。
2023.1月	26名(3名)	4名(0名)	
2月	33名(2名)	0名(0名)	
3月	151名(22名)	11名(0名)	
遍路大使 総計 2004.4~2023.3.31	43,852名	自転車遍路大使 総計 2014.7.21~2023.3.31	971名
		おもてなし大使 総計 2014.7.21~2023.3.31	741名

■歩きたちは自転車遍路での結願者・おもてなし功労者へ授与しています。  
順打ちは前山おへん交流サロン、逆打ちは藤井寺近々のへんる里で授与しています。

買い物で遍路支援

めぐりんWAONカード  
「めぐりん」「おもてなしめぐりん」「かがわおもてなし」3種のWAONカードは全国どこでも利用しても、ご利用額の一部がNPOへ寄付されます。

ウエストアライアンス

ウエストアライアンス「インオフィスドリンクサービス」はご購入金額の一部が当NPOに寄付されます。ぜひご利用ください。

SNS・YouTuberによる情報発信始めました

フォローといいな!お願いします



NPOのおもてなしネットワーク



遍路とおもてなし通信

最新の活動報告などNPOの「いま」をお伝えします

Special

2023.4  
Vol.29



一日一斉 おもてなし遍路道ウォーク

過去最多 5,327名が参加

今回の遍路とおもてなし通信は「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク5,000人プロジェクト」の特集記事を中心に特別号でお届けします。第8回一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」は、5月頃より共催団体などとも協力して準備を進めてきました。12月1日の記者会見より申込みを開始し、遍路道点検とお接待あわせて1,005チーム5,714名の申込みがありました。目標の5,000名を大幅に超える申込みと多数の問い合わせに事務局は嬉しい悲鳴となりました。

2月23日(木)イベント当日の午前中は生憎の雨となりましたが、962チーム5,089名が四国遍路道を一齐に歩き危険箇所や設備の整備状況を点検。昨年度に引き続き、105区間全ての区間で点検ができました。また今年度から始めて募ったお接待は32チーム238名が四国29カ所で行われ、初めてお接待を体験する参加者も多く、「お接待文化の素晴らしさが理解できた」と嬉しい感想が届いています。75番札所普普通寺では池田豊人知事、辻村修普通寺市長、荒瀬美和四国地方整備局長、当NPO松田清宏理事長らが出席して、出発式をおこないました。知事達は綾川町さぬきうどん研究会による打ち込みうどんのお接待を受けた後、71番札所弥高寺までお遍路道を逆打ちで歩き、道標や危険箇所などを点検。歩き終えた後の取材に知事は「曼荼羅寺道では一部道の端が崩れている危険箇所があった。この豊かな自然を残しながら安全に歩けるように遍路道整備を進めていければ」と話されました。

参加者からの気づき報告は、四国遍路の世界遺産登録を推進する『四国遍路世界遺産登録推進協議会』の部会の一つである「受入態勢の整備」部会で報告し、より良い遍路道整備に役立てられます。第9回の開催に向けて、イベントの一層の認知度向上を目指し、広報活動に力を入れたいと思います。今回の一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」にご協力いただいた全ての方々に感謝申し上げます。

▼イベントの様子







香川県知事 池田 豊人



(前)日本郵便四国支社 支社長 安達 章  
(現)JPロジスティクス 取締役副社長



四国遍路は世界遺産登録を目指し、四国の産学民官が一丸となって取組みを進めています。長らく、暫定一覧表の見直しなどの国の動きはありませんでしたが、令和2年度から文化審議会世界文化遺産部会において、「我が国における世界文化遺産の今後の在り方」の審議が行われ、令和3年3月には第一次答申が示されており、世界遺産登録の意義や持続的な保存・活用の在り方、暫定一覧表の見直しについて言及されています。特に、遺産の保護や継承には地域コミュニティが重要な役割を担うことが強調されています。

「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」は、NPO法人遍路道とおもてなしのネットワーク様主催のイベントですが、「四国遍路」の世界遺産登録に向けて、地域の住民の方を中心に遍路道を一斉に歩き、遍路道の危険箇所や設備の整備状況を点検する」という活動目的に共感し、2021年度から四国国家サポーターズクラブにおきましても会員のみならず呼びかけて、参加させていただいています。

「一日一斉おもてなし遍路道ウォーク」は、地域住民や地元企業、NPO等の関係団体といった地域コミュニティの核となる地域の皆様が、楽しんで歩き、遍路道が安全か、迷わないかなどを点検するものであり、国によって示された地域コミュニティの役割の体現が期待されます。

2022年度は、四国国家サポーターズクラブ会員の25企業・団体から、410チーム2,576人の方に参加申込をいただき、活動の輪を広げるとともに、遍路道全区間1,200kmの点検達成に貢献することができました。また、今年は弘法大師様の生誕1,250年目の節目の年であり、新たな気持ちで参加することが出来ました。四国八十八か所は、素晴らしい札所がたくさんあり、日本郵便四国支社としても地元の郵便局長を中心に多くの社員がイベントに参加しています。

当日、私も第75番善通寺を出発し、甲山寺、出釈迦寺、曼荼羅寺を経由し、第71番弥谷寺までの逆打ちコース、約8kmの点検を行いました。かなり登り坂が多く、弥谷寺に着いた時はほっとしました。遍路道の曲がり角には先人の建てた石柱があり、お遍路さんが道に迷わない工夫がされている一方、所々に自動車との錯綜や用水路への転落の恐れなどといった安全上の課題箇所もありました。

今後も四国遍路の世界遺産登録・四国の活性化に向けて協力していきたいと思います。

遍路道の通過する市や町は県内10市町にわたります。点検結果が遍路道の改善につながるよう、県と市町が連携して安全で快適な遍路道になるように進めていきたいと思います。



## 遍路道点検とお接待で

みんなで繋いだ、笑顔が繋がった四国遍路道1,200km!



## MESSAGE

前四国運輸局長 吉元 博文



国際ロータリー2670地区2022-2023年度ガバナー  
八田 光



「お接待です」と、クッキーとお茶をそっと差し出す子供達の姿に、思わず笑みがこぼれます。これは根香寺近くの接待所で私が受けたお接待の一コマです。四国は、世界的な旅行ガイドブック「ロンリープラネット」で、昨年、訪れるべき地域として世界6位に選ばれており、四国遍路のお接待文化が選定理由の一つとなりました。

四国に住んでいる私の自宅から「84番 屋島寺」「85番 八栗寺」「86番 志度寺」は、それぞれ車で約20分圏内です。「87番 長尾寺」は約25分、結願(けしがん)の霊場「88番 大窪寺」は約50分。屋島寺、八栗寺は遠景として見えそうなどところがあるので、ゆったりした気分時には時々境内散歩に出かけます。大窪寺は何年か一回という感じで参りして、何か得をしたという気持ちになって帰ってきます。何年前かに大窪寺を訪れた時に「今年88か所を逆打ちすれば、3倍のご利益(ごりやく)があります」というポスターを読んで、すぐさまその日から逆打ちをはじめ、5ヶ月をかけて88か所巡りをしたのが初めてで、金剛峰寺にも納経に行きました。

今回の遍路道ウォークには、四国運輸局からは約70名が参加。当日は、5000人を超える参加者があったと伺っておりますが、ここに至るまでの関係の皆様のご努力に敬意を表したいと思います。世界的に注目されている四国遍路です。お恥ずかしながら、私自身、四国でお世話になるまでは遍路の知識はほとんどなく、世界遺産登録に向けては、四国遍路に対する理解促進も大切ではないかと思えます。

四国遍路との具体的ななかかわりはこの程度だと思いますが、幼い時からの身の回りにお遍路文化とは何か一緒に育ったという気がします。

今年2月、結願のお礼参りに高野山を訪れた際に、案内をして頂いた高野町 平野町長から御大師様の大河ドラマ構想を伺いましたが、さらなる理解促進に向け、四国はもとより、各地域の取り組みとコラボしていく必要もあるのではないかと感じております。

今回「おもてなし遍路道ウォーク」の企画を聞いた時、素晴らしいと思いました。88か所を遍路される人たちが通る道を、それぞれの個所で色々な方々がしっかり点検し、清掃しながらちょっとした遍路ウォークを楽しむ。まさに多様性を理解して、おもてなしを通して日本中・世界中と親睦を深めることができる行事だということがわかりました。ありがとうございました。

御大師様誕生から1250年の節目となった今回の遍路道ウォーク、次なるステージに向けての一歩となることを期待しております。



### 気づき報告&点検にあわせてこんな活動も

#### Pickup



ゴミ拾いもしながら歩いた。交通量の多い道では、ゴミが多くて驚いた

鳥坂峠に子供たちが製作・設置したベンチを綺麗に拭き掃除しました!

点検とあわせて落石、倒木処理。清掃中に歩き遍路さんに遭遇し感謝されました

貝谷峠から田井の浜に向かう下り道で5箇所ほど倒木あり

山道に入ると倒木や笹により通行困難な箇所があった

看板やステッカーの表示があるが、汚れや劣化により見づらいものも多い

一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」5,000人参加

理事長 松田清宏



去る2月23日に開催した第8回一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」には5,700人を超える参加申し込みがありました。当日少しお天気が危ぶまれたこともありましたが、5,300人を超えて参加いただきました。目標を大きく上回る皆さんに参加いただき、とても心地よい時間を共有されたことと安堵し、感謝しています。とりわけ今回は、職場ぐるみでの参加も多く、香川県の池田知事をはじめ、各機関、各組織の長自らが先頭になったこのウォークが沢山ありました。四国(のみならず各地から)の皆さんの四国遍路文化への強い思いを感じさせるイベントとなりました。

また今回から「お接待」も四国遍路文化の重要な要素と捉え、各地のお接待にも大勢の皆さんに参加していただきました。ありがとうございました。これらの活動にスポンサーとして資金協力をいただいた各社様に、改めてお礼申し上げます。

参加の皆さんからいただいた「気づきシート」は現在取りまとめ中ですが、まとめた上でより良い「お遍路」となるよう、四国遍路世界遺産登録推進協議会に報告することとしています。

来年はさらにブラッシュアップした企画として開催したいと考えています。皆さんに感謝と御礼を申し上げるとともに、次回またお目にかかれることを願って、結びとします。ありがとうございました。